

森林の保全及び地球温暖化対策の推進

ときがわ町、富士見市 森林整備に関する協定締結



左:富士見市 星野市長 右:ときがわ町 渡邊町長

令 和6年8月8日(木)、富士見市と森林整備に関する協定を締結しました。この協定はときがわ町が所有する大字大野字橋倉地内約1.9ヘクタールの森林を富士見市と共同で森林整備を実施することにより、森林の保全および地球温暖化対策の推進、二酸化炭素吸収量の増加を図り、脱炭素社会の実現を目指すものです。また、森林資源を活用した連携事業を展開することで、自治体間交流の促進を図ります。

取り組み①
皆伐、植林、下草刈りおよび作業道整備などの森林整備を実施します。

取り組み②
森林整備を行う場所を「富士見・ときがわ交流の森」とし、この森林を活用した自然体験や環境学習の実施を予定しています。

子どもたちへ給付型の奨学金支援
町内団体への資金助成

一般社団法人勝野充介財団 連携協定更新



令 和6年11月15日(金)、一般社団法人勝野充介財団との連携協定を更新しました。この協定はときがわ町のまちづくりにおける人材育成と産業振興および環境保全に寄与することを目的とするものです。平成27年に締結され、今回で3回目の更新となります。

取り組み① (奨学金)
優秀な資質や向上心を持ちながらも、経済的な理由により就学が困難な高校生に、普通奨学金年額12万円、入学時特別奨学金10万円の支給を行います。(原則として返済の義務はありません)

取り組み② (助成金)
魅力あるまちづくりや子どもの健全育成、社会福祉の向上、環境保全等のために活動を行っている団体やグループに必要な資金の一部を、年額10万円を限度として助成します。

申込期間

令和7年1月6日(月)～2月28日(金)

実績

【奨学金】延べ65名
【助成金】延べ74団体

設立のきっかけは？

人間性豊かな調和のとれた社会を実現するには、次代をになう子どもたちがたくましく心豊かに成長することが不可欠です。次代を託す人材の育成に貢献し、国と地域社会の繁栄と健全な発展に寄与することを目的として、当財団を設立しました。

なぜときがわ町に支援を？

20年ほど前、玉川地区で野菜作りを始めてから、毎週末に通って心身共に癒されながら、ときがわライフを満喫しています。そこで、感謝の意を込めて、ときがわ町への支援を始めました。若い時は自分の町の良さに気付かず都会に憧れますが、意識的に視野を広げて自然環境の良さを見直し、故郷に誇りを持って欲しいです。



申込・問合せ

☎ 03-5212-9566

✉ info@katsunozaidan.or.jp



富士見市とときがわ町の森林整備に関する協定書



堂平山頂から秩父方面を望む富士見市星野市長(右)とときがわ町渡邊町長(左)



富士見・ときがわ交流の森